

令和5年度 日置市教育委員会定例会(1月)

- 日 時：令和6年1月18日(木) 午後2時00分～午後3時00分
- 場 所：日吉支所大会議室(2階)
- 出席者：奥教育長
委 員：内村委員・中島委員・鶴木委員・福田委員
事務局：久木崎(事務局長兼教育総務課長)・中鉢(学校教育課長)
松岡(社会教育課長)・迫田(日吉支所教育振興課長)
山下(吹上支所教育振興課長)・宮前(教育総務課長補佐)

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会1月の定例会を始めます。今回は日吉支所での開催です。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回12月の議事録の承認をお願いいたします。本日お配りしましたが、変更・修正等はありませんか。

(特になし)

よろしかったでしょうか。

(異議なし)

それでは、前回12月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、中島委員と鶴木委員をお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。中島委員からお願いいたします。

中島委員： 新年明けまして、初めての定例会となりました。今年もよろしくお願いいたします。

報告させていただきます。今回は、1月3日に行われました日置市の二十歳を祝う式のみでの報告になります。

コロナ禍で開催できなかった二十歳を祝う式に、久しぶりに出

席させていただきました。二十歳を迎えた人達の艶やかな振袖やスーツ姿で、久々に見る明るい雰囲気です式次第が始まりました。

冒頭の市長のあいさつの中で、市長個人としての話がありました。1日に発生した能登半島地震についてでしたが、やはり私個人も皆さんもそうでしょうけれども、自然の恐ろしさ、いつ何時災害が起きるか、災難が降りかかるか分からない、全く予期できない年明けになりました。その事について市長自ら説明されました。

「人」という字についての説明で「支える人と支えられる人で人という字は成り立っていて、今からは支えられる人から支える人になっていくんだよ」ということでした。

普段分かっているけど、改めて震災などが身に降りかかる事を考えると、その言葉の重さを痛感するところでした。この式に出席された二十歳を迎えられた方一人一人にその思いは通じたかと思えます。親や周りの人、友人などとの色々な繋がりの中で、自分がその場にいるという事を感じたのではないかと思いました。

最後まで参加できずに途中で退席しましたが、天候も良く、素晴らしい中で新たな令和6年が始まったのではないかと思います。市長の言葉が胸に残る式でした。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。鶴木委員、お願いいたします。

鶴木委員： それでは報告させていただきます。

私も1月3日に日置市の二十歳を祝う式に出席いたしました。今、中島委員から報告がありましたが、二十歳を代表した抱負発表が2人から行われましたので、その事に触れてみたいと思います。

初めに火野坂ほのかさんが、地域の方々から支えられ二十歳の門出の場を迎えられた事への感謝を述べ、「短大で英語を勉強している。家族が夢の実現に向けて背中を押してくれたので、3月にオーストラリアへの短期留学を経験できた。オーストラリアでは留学によって刺激を受け、積極的な行動をし、英語を学ぼうと努力した事で新たな人生観を得た。後悔しないよう一日一日を大切にし、社会に貢献していきたい」と述べられました。

2人目の角守生さんは式典開催への感謝を述べた後、「福岡で運送関係の仕事をしている。ネットショップ等で手元に荷物が届

くのは当たり前と思われているが、それを支えているのが私達の仕事である。これまでの生活の中で音楽が自分を支えてくれた。その音楽がレゲエで、中学生の時レゲエと出会い、聞いた時に震えと涙が止まらなかった。自分も人を喜ばせ、ありがとうと言われる人生を送りたい」と結ばれました。

その後、エンディングの準備に入りましたが、私達はここで退席させていただきました。なお、配布された冊子には、二十歳を祝う式を迎えた人達が小学校や中学校でお世話になった先生方のメッセージがまとめられていました。

その他に、教育委員としては関係ありませんが、1月1日に鴨池陸上競技場で行われました「太陽とともに走ろう」に参加してきました。穏やかな気候にも恵まれ、コロナが感染法上5類になった事も関係したのか、非常に参加者が多く、2,000人程来ていたのではないかと思いました。また、初日を拝む事ができ、良い1年になる予感がしました。

8日は、鹿屋体育大学が後援している破魔投げ保存会主催の「破魔投げ大会」が甲突川河畔のライオンズ広場で開催され、参加してきました。予選リーグは1勝1敗で、決勝には進めませんでした。今年は少年の部に6チーム、成人の部に20チームの参加があり、大いに盛り上がりました。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。福田委員、お願いいたします。

福田委員： 令和5年になりますが、12月21日に第3回日置市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定・評価委員会に参加してまいりました。会に参加する度に、高齢者の方々に手厚く福祉の計画などが成されているんだなと思ってはいますが、なかなか当事者の方々には周知をされていない部分が多いのではないかと思いました。

令和6年の1月3日に、二十歳を祝う式に参加させていただきました。二十歳を迎えられた司会者のお二人が、とても上手に司会と進行をされていたので驚きました。抱負発表は今述べられたので割愛させていただきます。初めての式典の参加でしたが、二十歳の方々の晴々とした顔と晴れ着姿を見る事ができて、とても良い1日でした。

1月6日は、出初め式に女性消防隊の総務班ということで、参加させていただきました。吹上町の伊作小学校の校庭で行われま

して、毎年行われる町内の行進などは無く、ぎゅっと詰まった1時間程度の出初め式になりました。表彰もいつもは大きなフロアで行っていましたが、4名に限定して、終始屋外でございました。とにかく寒かったです。朝は気温が下がった感じはしませんが、日が昇るにつれてどんどん寒くなり、足がじんじんしましたが、全ての行事を終える事ができました。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 報告させていただきます。

1月1日、朝6時30分から日吉総合グラウンドでの「ニューイヤージョギング2024」に参加しました。グラウンドは安全に配慮して照明が点灯されており、グラウンドを走る2,024mのコースもしっかりと設営され、受付も準備してあり、事務局の皆さん方が準備万端で、気持ちの良い朝を迎えました。

当日の朝は、寒さも緩んで天気恵まれ、7時からのグラウンドでの開会式では、今年の辰年生まれの12歳から72歳を迎える年男・年女が国旗・市旗・スポ協旗を掲揚しました。下笠スポーツ協会長あいさつ、奥教育長激励あいさつの後、準備運動をしっかりと、町民の方々や帰省客の皆さん80人程が2024年の無病息災を願って2,024mのスタートを切りました。

今年も親子での幼児から小学生の参加者がたくさん見られました。家族でスポーツに親しみながら、子ども達が健やかに成長するようにと願うことでした。そして走り終えた皆さんが、心地よい汗をかいて完走証と豪華な参加賞を受け取って、喜んで帰られました。

1月3日の令和6年日置市二十歳を祝う式は、中島委員・鶴木委員・福田委員が述べられましたので、私からは割愛しますが、最後のエンディングで、ラッパーのGADOROさんの歌って踊る姿に、新成人が総立ちして一緒に両手を振って楽しんでおりました。

最後に1月は、私の住む日吉地域では地区館毎に鬼火焚きが開催され、私の居住する吉利地区館でも1月6日に鬼火焚きが開催されました。当日は13時から育成会・子ども会と地域の方々が集まり、子ども会・育成会は、しめ縄飾りや門松を集めて、地域の方々には竹で櫓を作り、子ども達は高齢者の方から弓矢作りを習い

ながら、立派な弓と矢が完成しました。中学生は自分達で、大きな紙に鬼の面を描いて、それを櫓の上の方に取り付けました。

16時からの神事後、5年生の年男の3人が高齢者から教えてもらいながら弓を引いて、矢を鬼の面に向けて放ちました。うまく命中すれば、皆さんから拍手喝采でした。その他の多くの子ども達も興味を持って、次から次に弓矢に挑戦して、とても楽しそうに昔の遊びに熱中していました。

櫓に松明で点火すると、夜空に火の粉が高々と上がり、参加者の周辺に舞って、今年1年の無病息災を願いました。燃えた炭でお餅を焼いて、温かな雰囲気の下で無事に終わりました。鬼火焚きという地域行事を通して、子ども達を吉利地域の方々が見守っている地域の温かさに安心したところでした。私からは以上ございます。

奥教育長： ありがとうございます。

明けましておめでとうでございます。委員からもありましたように、今年は災害・事故で1年がスタートしました。お見舞いと1日も早い復興を願うところでございます。

市としても、今日は支援物資を被災地に送る作業をしております。現在のところは物での支援や社会福祉協議会が義援金を募っている段階でございます。依頼があれば人的な派遣も出てくる気はしております。

それから子ども達にも、3学期がスタートしましたので、是非そういう意識を持ってほしいと思います。被災された方々への思いと、実際に起こせるものは行動に移していく姿勢を、子ども達と一緒に取り組んでいけたらいいなと思います。

前回の定例会以降は、8月に実施する予定だった多賀町との交流が12月23日からに延期になっておりました。ここにいらっしゃる松岡課長をはじめ市職員も同行いたしました。冬になったおかげでスキー体験ができたようですので、よろしければ後で感想をお聞かせいただきたいと思います。

12月26日は、第3回子ども議会が行われました。新聞報道等もされておりましたが、各学校1人ずつの代表が子ども議員となって出席しました。その中で8人の子ども達が提言及び質問をして、それに対して市長・副市長をはじめ各部課長さん方が丁寧に

答弁をされて、非常にありがたかったと思います。

前回の子ども議会で実現しました子ども民生委員も、今回二期目の委嘱式を先日行いました。子ども達が提言した事がこのように具体化される事が非常に素晴らしい事ですし、子ども達の声から市の行政にも生かせるものがたくさん出てくればありがたいと思います。

それから、私も鬼火焚きに何か所か回りました。主に吹上は永吉地域を中心に回りまして、東市来と日吉の扇尾を中鉢課長と2人で回りました。所が変わればやり方も変わるという事がしみじみと分かりまして、今、内村委員の話を聞いて、来年は是非吉利に行きたいと思いました。以上で報告を終わります。

4 議事

奥教育長： 本日は、議事はございませんでした。


5 その他

- (1) 事務局長
- (2) 学校教育課長
- (3) 社会教育課長
- (4) 各支所教育振興課長
 - ア 東市来支所教育振興課長
 - イ 日吉支所教育振興課長
 - ウ 吹上支所教育振興課長
- (5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会1月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員 内村 友治 

署名委員 福田 直美 